



2学期の始まりは、残暑が厳しく、気温の高い日が続いています。

学校においては、新型コロナウイルス感染予防のための「新しい生活様式」が児童生徒の生活に定着してきていますが、熱中症予防のため、一定の距離を保てる場合にはマスクをはずして学習するなど、配慮しています。まだまだ気温の高い日が続くようですから、こまめに水分補給をし、体調管理に気を付けながら学習支援をしたいところです。

稲川支援学校のAEDは、正面玄関から入ってすぐ、職員室前壁面に設置しています。



9月の保健関係行事予定

- 9月 1日(火) 9:30～歯科検診【全校】
12:45～フッ素先口巡回指導【中学部】
- 9月 3日(木) 13:00～内科検診①【小・中】
- 9月 4日(金) 13:00～内科検診②【高等部】
- 9月15日(火) 13:20～耳鼻科検診【全校】

夏休み健康調査について

～ご協力ありがとうございました。～

夏休み中の通院状況等をご記入いただき、ありがとうございました。また、1学期に実施した検査の精密検査結果も提出していただき、ありがとうございました。2学期の保健管理の参考にさせていただきます。

秋田県立医療療育センター等の定期通院のある児童生徒については、今後も定期通院を継続してくださるようお願いいたします。

今年度は、9月、10月に学校医による健康診断を実施します。夏休み中にかかりつけ医で歯科の定期検診を受けた児童生徒もいましたが、各学校医による健康診断結果、通院治療が必要な場合には、速やかにお知らせします。

もしも

新型コロナウイルスの心配がある中で、災害が起きたら…?

危険な場所にいるなら
避難するのが原則です。

さらに、知っておくべき避難のポイントとして次の5つがあります*。

- ① 安全な場所にいる人まで、避難場所へ行く必要はない
- ② 安全が確保できる、親せき・知人の家への避難も考える
- ③ マスク、消毒液、体温計はなるべく持参する
- ④ 避難場所、避難所が変更・増設されていることもあるので、災害時は市町村ホームページを確認する
- ⑤ 豪雨のときの屋外の移動は、車も含めて危険。車中泊をする場合は、浸水しないよう周りの状況を確認する

感染症と災害 避難はどうする!?

※内閣府「新型コロナウイルス感染症が収束しない中における災害時の避難について」より